

■ 役員新体制のお知らせ



2020年6月23日開催の評議員会におきまして新たに役員体制を以下のとおり決定いたしました。
新体制のもと、リモートセンシング技術の発展のため役職員一丸となって邁進いたします。

役員体制

理事長	池田 要
常務理事	神山 洋一
常務理事	館 和夫
常務理事	杉山 茂
理事(非常勤)	沢田 治雄
理事(非常勤)	関 克己
理事(非常勤)	藤川 純太
理事(非常勤)	藤原 洋
監事(非常勤)	結城 章夫



■ ウィズコロナ時代に向けた研修



新型コロナウイルスの感染拡大から数カ月、RESTECでは、このような状況でもリモートセンシングの学習機会を多くの方に提供するため、研修のオンライン化を進めています。

現在、RESTECが「オンライン」で提供している研修は2種類あります。ひとつは「e-Learning」。2019年より提供している、スタジオで録画した動画がメインのコンテンツです。もうひとつは従来RESTECのセミナールームで実施していた集合型の研修をオンラインLIVEで提供する取り組みです。

従来の集合型研修では、東京のRESTECまでお越しいただきRESTECが用意したPC、教材等の受講環境下にて受講いただけます。

研修は、①講義、②質疑応答、③実習、④総合演習、⑤理解度テストで構成され、③と④では受講者への個別指導も行っていました。

この度のオンライン化にあたっては、集合型研修と同等以上の内容とするべく課題を検討・解決し、5月より提供を開始しました。これまでの開催結果では、オンライン上で受講者間の意見交換が行われるなど距離を感じさせないと、ご好評を頂いています。

研修の詳細や開講スケジュールについてはリモートセンシング研修専用サイト「リモセン研修ラボ」よりご覧いただけます。
<https://rs-training.jp/>



ソーシャルディスタンスを保ちながら開講しています。



全国からの受講者がオンラインで一堂に会します。
もちろん個別相談も可能。

■ AW3D無償サンプル画像のご提供について



自治体や社会インフラ企業が行う測量や現場把握・維持管理業務でのドローン利用の増加とともに「衛星データでどこまでできるのか?」とお問い合わせを多く頂くようになってきました。3次元データ「AW3D」は世界最高解像度を誇る米国Maxar社の衛星データを複数枚以上使うことでマッチングポイントの精度

を上げ、国内外の1,300ものプロジェクトで採用されたデータです。お客様からは概略設計や3次元シミュレーションなどの利用に十分なクオリティと評価を頂いております。現在、この「AW3D」の無償サンプル画像を配布しております。30cm解像度の画像、0.5mのDSM、DTMと1m解像度の等高線です。



オルソ



DSM



DTM



DTM と等高線

ご要望の方は下記窓口へお問い合わせください。

AW3D 推進課 E-mail : E-aw3d@restec.or.jp

■ 編集後記 ほんの1年前のRESTECNewsでは、台北で行われた国際学会 ISRS への出席報告を掲載しましたが遠い昔のようです。RESTECは2020年6月より新しい役員体制となりました。オンライン LIVE による研修などウィズコロナ時代にむけた新しい価値を構築・提供してまいります。



ホームページ



Facebook